

令和7年度 横浜市福祉調整委員会会議録	
日 時	令和8年3月27日(金) 午後5時～5時40分
開催場所	調停委員会室(市庁舎15階北側)
出席者	川島通世、下尾直子(代表)、西村貴直、福馬健一、藤田恵子(50音順)
欠席者	松崎尊信
開催形態	公開(傍聴者なし)
議 事	令和7年度申立案件の振り返りについて
決定事項	なし
開 会	事務局から会議及び議事録の公開について説明。傍聴人について報告。 課長あいさつ。
議 事	<p>(横浜市福祉調整委員会運営要綱第8条の規定により、代表委員が議長として議事を進行)</p> <p>(下尾代表委員) 議事進行を務めさせていただく。会議の定足数は委員数6名の過半数で、出席者は5名で定足数に達しているので、これより会議に入らせていただく。</p> <p>本日は、申立案件の振り返りを議題にしているが、初めに、事務局から令和7年度の業務実績報告をいただく。</p> <p>(事務局) 《資料に基づき令和7年度の業務実績報告について報告》</p> <p>(下尾代表委員) 御質問、御意見はいかがか。</p> <p>それでは申立案件の振り返りを行う。No. 1の事例について事務局から説明をいただく。</p> <p>(事務局) No. 1の事例について、中止となっているため説明はない。</p> <p>(下尾代表委員) No. 2の事例について事務局から説明をいただく。</p> <p>(事務局) 《資料に基づき事例No. 2の概要について説明》</p> <p>(下尾代表委員) 担当された福馬委員から一言いただく。</p> <p>(福馬委員) 内容については、今ご説明をいただいたとおりです。資料の「3 福祉調整委員の意見(1) 障害者支援施設」の4行にわたる文章の部分になるが、苦情とは、施設サービス提供者側の質の向上につながるということが確認され、その苦情をどう取り扱うのかが大変重要ということが改めてわかった。加えて、この申立てを通して、申立てに係る申込みや申請書類をどのように受け取るのかというタイミング、虐待の調査中や調整中のものに関しては取り扱わない等、今後の申立て</p>

	<p>案件に関わることも整理され、この機会を有効にできたのではないかと思います。サービス提供をされる職員の方々は、毎日忙しくて大変とは思いますが、サービス向上に努めていただけたらと応援をしている。</p> <p>(下尾代表委員) 御意見、御質問はいかがか。</p> <p>令和7年度の申立案件の振り返りについて以上となる。</p> <p>その他、今年度の振り返りはいかがか。</p> <p>それでは令和7年度の振り返りを延べさせていただく。記念誌に加えて講演会もあり、この一年は非常に皆様方にもご足労いただく機会が多く、大変忙しい一年であったと思う。皆様方と座談会、シンポジウム後のトークセッションをさせていただき、色々なご意見を伺うことができた。普段は相談事例についての話をするだけで精一杯だが、皆様方の色々な専門分野のご意見を伺うことができ、個人的には本委員会に参加させていただくことについて、誇りに思った。本委員会が表面的な意見だけではなく、事務局や委員の皆様方が心から熱意を持って取り組んでくださっていることを、非常に強く感じる一年であった。今後共、皆様、よろしく願いいたします。</p> <p>(下尾代表委員) 以上で令和7年度福祉調整委員会公開会議を終了する。</p>
<p>資 料 ・ 特記事項</p>	<p>1 資料 (1) 令和7年度横浜市福祉調整委員会 次第 (2) 令和7年度申立案件振り返り</p> <p>2 特記事項 なし</p>